



エキマエ、はじまる。

2022年3月25日
JR東日本秋田支社

「エキマエ、はじまる。さんど市」は2022年度も開催します！ 4月期は「出張！エキマエ、よりみちマルシェ」です！

JR秋田支社では、秋田駅周辺のにぎわいを創出するため、2021年11月から「エキマエ、はじまる。さんど市」を開催していますが、2022年度も継続して開催することになりました。

今年は、あきた芸術劇場「ミルハス」のオープンが予定されているため、「エキマエ、はじまる。さんど市」でも駅前のみならず、芸術文化ゾーンの情報発信していきます。

4月期は、「よりみちマルシェ」が秋田駅前にやってきます。様々なハンドメイド作品のなかから、お気に入りの一点を探してみませんか。初日は、芝生広場で軽食やドリンクを片手にゆっくりと過ごし、2日目は秋田駅周辺の街並みを楽しみながら文化創造館にぜひお越しください。

1 2022年度「エキマエ、はじまる。さんど市」開催概要

- 日 程：2022年4月～2023年3月までの毎月第3土曜日
- 時 間：開催時間は月ごとに設定
- 場 所：秋田駅西口駅前広場(芝生エリア)
- 内 容：月ごとにテーマを決めて開催していく予定
- ※第3土曜日以外に開催する場合がございます。



2 4月期さんど市「出張！エキマエ、よりみちマルシェ」について

(1) 開催概要

- 日 時：2022年4月16日(土) 17日(日) 11時00分～16時00分まで
- 場 所：4月16日(土) 秋田駅西口駅前(荒天時：秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場)
4月17日(日) 秋田市文化創造館1階 コミュニティスペース
- 内 容：雑貨販売、グルメブース、秋田市情報発信ブース
- 主 催：JR東日本秋田支社
- 企 画：よりみちマルシェ実行委員会
- 後 援：秋田県、秋田市
- 協 力：株式会社秋田放送、株式会社 TEAM CNA CREATION
- ※ 新型コロナウイルス感染症等の状況により、中止または内容が変更となる場合があります。



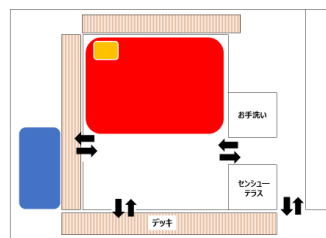
よりみちマルシェ チラシ



217LE 第1041号



16日秋田駅西口駅前広場



17日秋田市文化創造館

- よりみちマルシェ
- グルメブース
- 秋田市情報発信ブース

(2) 出店者情報

雑貨販売：よりみちマルシェ

グルメブース：イタリア食堂ピランチャ、Remede nikaho、自家焙煎珈琲専門店アメヤ珈琲、児玉冷菓

【出店ブース一覧】

① よりみちマルシェ（雑貨販売）

出店日	出店者名／提供商品
16・17日	布小花／お人形服、Natural+／洋服、布雑貨、Uranan／アクセサリ、boo-kuu／お花のアクセサリ、ange／がま口・ポーチ、chiyo*tama／布小物、NiCotto*／アクセサリ、nico no wa／ニット商品、Chez M／タティングレース、cheerful!!／巾着バッグ、cui-cui／ビーズアクセサリ
16日	Noah Candle／キャンドル、フラワーアレンジ sai*home／フラワーアレンジ、花押／布雑貨、huit8.／プラ板アクセサリ、Orange County／インテリア家具・雑貨、izu-3／アクセサリ、It's a small world／苔テラリウム、hatonosu／羊毛フェルト、小籠屋／自然素材の籠、min／革製品、
17日	DENIMWORKS 8MADE／デニムリメイク商品、garofano／花・ドライフラワー、egg-good／イラスト、chouchoutte／ベビー・キッズ用品、hanatoha／ベビー・キッズ用品、mi-ru+*／麻ひも編みバック、Pari2 いちご／アクセサリ、hana&goma／秋田美人ブローチ・布小物、TRET Å R by KoSaJike／インテリア雑貨

② 飲食ブース

出店日	出店ブース名	提供商品
16・17日	イタリア食堂ピランチャ	イタリアン総菜 オーロラサンド 
16・17日	Remede nikaho	由利牛の煮込みバーガー 
16・17日	児玉冷菓	ババヘアアイス 
16日	自家焙煎珈琲専門店アメヤ珈琲	珈琲 

※写真・イラストはすべてイメージです。

3 5月期さんど市「秋田駅春のフェスタ」について

5月期の「エキマエ、はじまる。さんど市」は、5月28日（土）、29日（日）に秋田駅「春のふれあいフェスタ2022」を予定しています。詳細は今後のプレスリリースでお知らせします。

「エキマエ、はじまる。さんど市」とは・・・

プロジェクト名の「エキマエ、はじまる。」と「さんど市」を掛け合わせたものです。「さんど」とは第3土曜日に開催されること、また様々な具材があるサンドイッチになぞらえて、秋田駅周辺の事業者との融合や幅広いコンテンツを織り交ぜた催しであることを「さんど」で表しています。そして、多くの人が集う場所を意味する「市」をとって「さんど市」としました。